認知症地域支援推進員を基盤としたネットワークの構築
地域の「気づき力」「対応力」の強化

平成28年度　第1回
金沢市介護保険運営協議会
平成28年5月10日

資料６－２

認知症に対する知識の普及啓発
- 認知症ささえあいガイドブックの配布
- 市民フォーラム、地域講演会の開催
- 認知症サポーター養成講座の開催

もの忘れ健診フォローアップ体制の充実
(新)初期集中支援チームによる訪問
(新)認知機能向上教室の開催

地域人材の育成
(新)オレンジパートナーの育成
地域で積極的に活動するボランティアの育成(座学、カフェ等での実践)

多職種地域ネットワークの構築
・認知症キャラバンメイトや
認知症カフェの相談員などの活動

民間企業

地域住民

介護事業者

本人・家族

認知症サポート医

認知症情報センター

かかりつけ医

認知症専門医

歯科医師会

医師会

薬剤師会

医療機関

かかりつけ医、サポート医、認知症専門医等の連携強化(研修会等の実施)

・集いの場、相談の場、交流の場など地域活動の拠点として各日常生活圏域に開設

認知症カフェ

認知症地域支援推進員
(各日常生活圏域に配置)

地域連携の輪を構築するための企画・実施
- ●身近な認知症相談窓口
- ●認知症サポーター養成講座の実施
- ●認知症カフェの運営(月2回開設)
- ●地域ネットワーク会議、介護予防教室等、認知症施策に関連する包括との協働実施

認知症初期集中支援チーム
(各包括で推進員とペアで実施)

受診困難事例等の初期対応
- ●複数の専門職による家庭訪問
- ●支援計画の策定
- ●専門機関への引き継ぎ

地域における認知症施策を1つの切り口に、地域包括ケアシステムに向けた地域の連携強化を図る